

什器備品等明細

H29.3.31 現在

品名	数量	品名	数量
デスクトップパソコン	4	電話システムセット	1
液晶ディスプレイ	4	シユレツダビー	1
ノートパソコン	1	ビデオデッキ	1
プリンター	2	プロジェクタ	1
スキャナー	1	金庫	1
MODライブラ	1	応接セツト	1
FDライブラ	1	会議用椅子	4
スキャナー	1	会議用椅子	5
デジタルカメラ	2	食器棚	1
スキャナー	1	冷蔵庫	1
ICレコーダー	1	キヤビネツト	12
パソコン用機	5	ロッカー(3人用)	2
事務用椅子	7	広告塔	1
事務用脇机	6		
事務用脇机	4		

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定率法で実施している。

(2) 退職給付引当金の計上基準

年度末の要支給額の内、職員分は特定退職共済基金に加入し、掛金は福利厚生費で経理している。

役員分は退職給付費用で引当金としている。

(3) 消費税の会計処理

消費税込額で経理し、表示している。

2 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は次のとおりである。

(単位 円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期郵便貯金	5,000,000	0	0	5,000,000
定期預金	30,500,000	0	0	30,500,000
小計	35,500,000	0	0	35,500,000
特定資産				
社会貢献事業引当資産	15,000,000	0	0	15,000,000
周年事業引当資産	18,800,000	1,000,000	3,500,000	16,300,000
減価償却引当資産	3,590,588	0	0	3,590,588
小計	37,390,588	1,000,000	3,500,000	34,890,588
合計	72,890,588	1,000,000	3,500,000	70,390,588

積増した特定資産(周年事業引当資産)は、平成34年度から平成38年度までの周年事業に充て取崩す。

3 引当金の明細

引当金の増減及びその残高は次のとおりである。

(単位 円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	4,808,000	360,000	4,928,000	240,000
合計	4,808,000	360,000	4,928,000	240,000

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額等及び当期末残高は次のとおりです。(単位 円)

資産の種類	取得価額	当期償却額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	4,875,980	43,178	4,737,048	138,932
合計	4,875,980	43,178	4,737,048	138,932

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位 円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金 受取全法連 助成金	公益財団法人 全国法人 会総連合	0	23,229,200	23,229,200	0	指定正味財産
補助金 受取県連 補助金	一般社団法人 愛知県法 人会連合会	0	1,540,000	1,540,000	0	一般正味財産
合計		0	24,769,200	24,769,200	0	

附属明細書

(平成28年4月1日から平成29年3月1日まで)

- (1) 基本財産及び特定資産の明細は財務諸表の注記に記載している。
- (2) 引当金の明細は財務諸表の注記に記載している。